

保護者各位

新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドラインによる本校での対応

宮崎県立都城農業高等学校

1 換気の徹底

- (1) 常時2カ所以上の窓を同時に開けるようにします。(教室上部の対角の窓もしくは、下の対角の窓)
- (2) 教科担任は、教室を使用した授業終了後に、窓を全開にするように指示し、すべての窓が開けられたのを確認してから教室を出るようにします。

2 会話や発声等の際のマスクの使用

- (1) 教育活動上、会話や発声等が必要な場合も生じることから、飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領に従い、できる限りマスクを着用するように指導します。ただし、マスクを入手困難な状況が続いているため、手作りマスク等の準備をお願いいたします。なお、マスクの作成方法については、文部科学省「子どもの学び応援サイト」等を参照していただくと幸いです。

※マスク供給が十分に行き渡るまでは、マスクの柄や色等は問いません。命を守る行為を優先させてください。

- (2) マスクを入手できない場合。

※どうしてもマスクが準備できない場合は、保健室で対応しますが、保健室にもあまり多くの在庫はありません。マスクが準備できない場合は、自身で手作りするなどの対応をお願いいたします。

3 生徒及び教職員の毎朝の検温、風邪症状の有無の確認

- (1) 毎朝、家庭で検温(別紙あり)してください。検温せずに登校した生徒については、1時間目の休み時間までに保健室で検温を行います。

※実施してみて、多くの生徒が保健室で検温をする状況が発生した場合は、別途方法を考えます。

- (2) 朝の健康観察で、生徒の体調管理をしっかりと行います。(熱、咳、倦怠感、味覚嗅覚異常等の有無の確認)特に37.5度以上の熱がある生徒については、早急に保健室で対応します。

4 手洗いや咳エチケット

- (1) 基本は手洗い・・・ハンドソープ等で手を洗い、水道水で流すことで、消毒と同じ効果を得られます。

- (2) 咳エチケット・・・①マスク着用。

②マスクがない場合は、ティッシュ・ハンカチ・タオル等で口・鼻を覆う。

③とっさの時は、洋服の袖で口・鼻を覆う。

- (3) アルコール消毒・・・教室にアルコール消毒液を配布してありますので、手や物品の消毒に使用してください。クラス担任が管理し、消毒液がなくなった場合は、保健室で補充します。掃除の際に皆が触れる場所(教室の電気スイッチやドア等)の消毒もいたします。

5 出席停止等の取り扱いについて

- (1) 生徒の感染が判明した場合または感染者の濃厚接触者に特定された場合

感染者は関係機関の許可が出るまで出席停止とします。濃厚接触者の場合も同様に関係機関からの許可が出るまでは出席停止とします。

- (2) 発熱等の風邪の症状がみられる時は、自宅で休養するようにしてください。ただし、本校では医療機関を受診した証明書がないと「出席停止」または「校長が出席しなくてよいと認めた日」にはなりませんのでご注意ください。ただし、やむを得ない状況や事情で、医療機関を受診できない場合には、必ず担任に連絡をお願いいたします。

※自宅休養の目安は

①37.5度以上の熱がある場合

②37.5度以下であっても風邪の症状がある場合

※別途「新型コロナウイルス感染症流行に伴う体調不良等による出席停止について」の様式を確認の上、学校に書類等の提出をお願いいたします。